

東北公益文科大学（公益学部） さまざまな学生支援

■ 健康支援

本部棟1階の健康管理室で、病気やけが等の応急処置や心身の健康に関する相談に応じます。健康管理室で対応できない場合は、学校医または医療機関を紹介します。

■ 生活や授業に関する支援

・オフィスアワー

全ての専任教員が、「オフィスアワー」という学生相談のための時間帯を設けています。

・学生相談室

学生生活や学業のこと、将来の進路や自分自身のことなど学生生活全般へのサポートを行っています。また、青年期によく見られる悩みに対し、専門的な相談員を配置し、相談を受け付けています。

・ハラスメントに関する相談

本学にはハラスメント防止委員会があり、ハラスメント相談員がいます。相談員は秘密厳守で対応します。

■ 留学支援

<短期語学留学>

語学力の向上や異文化の理解を目的とした海外短期語学留学に参加する学生に対して、語学検定試験の結果に応じて留学費用の一部を大学で助成しています。

(2022年度の短期語学留学実績)

対象となった留学	奨学助成金	助成金交付者数
ニュージーランド・ワイカト大学	346,000円	1名
2023.2/11~3/5 (23日間) ※インターシップなし	462,000円(※1)	3名
ニュージーランド・ワイカト大学	420,000円	3名
2023.2/11~3/12 (30日間) ※インターシップあり		
オーストラリア・西オーストラリア大学	328,000円	1名
2023.2/10~3/19 (38日間)	437,000円(※1)	1名

※1 TOEIC550点以上

(2022年度のオンライン留学実績)

対象となった留学	奨学助成金	助成金交付者数
カナダ・リジャイナ大学	36,202円	2名
2022.8/7~8/26 (20日間)		
カナダ・リジャイナ大学	36,202円	1名
2022.8/28~9/16 (20日間)		
カナダ・リジャイナ大学	62,453円(※1)	1名
2022.8/28~9/16 (20日間)	47,102円	1名

※希望者のみのエクストラプログラム参加あり

※1 TOEIC550点以上

<中長期留学>

在学期間中に2ヶ月～1年間の中長期留学を希望する学生には、費用面やカリキュラムの制度面での支援体制を整備しています。

- ・ 留学期間中の学納金負担を大幅軽減
- ・ 留学先での単位を本学の単位として認定
- ・ 進級要件の緩和や専門演習の履修体制など、中長期留学をしても4年間で卒業できる体制を整備

■ 学生活動支援

- ・ るんるんバス利用補助

酒田市に住民票を移した学生を対象に、酒田市が路線バス（酒田市福祉乗合バス 通称「るんるんバス」）料金の助成を行っています。1回の交付申請につき上限2千円分が支給されるため、移動手段がない学生の、市中心部と大学までの移動や調査県有活動に活用されています。

- ・ 学生活動支援助成金

大学の活性化を目的とした活動や学生と地域との協働によるまちづくり活動などに対して1件につき上限5万円の助成を行っています。（令和4年度実績 0件）

- ・ 災害復興・地域防災活動支援助成金

災害復興支援を目的とした活動や地域防災を目的とした活動などに対して1件につき上限10万円の助成を行っています。（令和4年度実績 0件）

- ・ まちづくりインターンシップ旅費補助金

学生が独自に取り組むまちづくり活動や地域共創センターが特に認めたセミナーや講習会へ参加する場合の受講料などに対して、東北関東圏内2万円、その他地域4万円、セミナー参加費1万円を上限とし、補助を行っています。（令和4年度実績 3件）

■ 障害者支援

講義が行われる教室は全てバリアフリー対応済。学生研修寮（ドミトリー）も20棟のうち4棟がバリアフリーに対応しています。